

業務別実施要領【騎手仮眠室】

- 1 件名 川崎競馬本場開催の騎手仮眠室業務
- 2 履行場所 川崎競馬場：川崎市川崎区富士見1-5-1
検量棟2階 騎手仮眠室
- 3 目的 川崎競馬本場開催中における騎手仮眠室の設営、清掃及び騎手の起床を補助する業務の履行

4 業務日数

- ・ナイター開催 10開催 49日
- ・昼間開催 3開催 15日
- 合計 13開催 64日

	ナイター開催時	昼間開催時
初日	8：45～21：15	8：00～17：00
第2日～最終日前日	12：15～21：15	8：00～17：00
最終日（*）	11：45～21：15	7：30～17：00

（*）但し、能力調教試験を実施しない日は、第2日目と同じ出勤時間とする。

また、昼間開催時は、準備のため前日勤務（3.5時間）を行う。

5 業務内容

（1）共通事項

業務場所は、レース前の騎手が仮眠を取る部屋であり、常に静寂を保たなければならないことから、大きな音は立てないようにする。また、業務上の会話はできる限り静かに行うこととし、室内での私語は禁止する。

（2）騎手仮眠場所設営（布団敷き）

① 毎日共通して行う業務

- 部屋の鍵を正門警備センターから借り受ける。
- 床及び寝床（ベッド）を清掃する（床はモップ、寝床部分は掃除機及び雑巾がけ）。
- モニターテレビの電源を入れ、ボリュームを0にする。
- 作業終了後、モニターテレビのプラグを抜き、ストーブ、灰皿、ガスの元栓等を確認する。
- ドアを施錠し、鍵を正門警備センターへ返却する。

② 初日

○ベッドに布団を敷く。

<敷布団、マットレス>

ナイター開催時 17枚、 昼間開催時（冬場） 27枚

* 枚数は騎手の人数にあわせて若干変動することもある。

マットレス9枚の上に布団10枚敷く
マット（薄物）8枚の上に布団9枚
マット7枚の上に布団8枚
計 27枚
敷布団は10cm位ずつ重ねて敷く。

<上掛け>

10月～4月 掛布団のみ、 5月～9月 毛布のみ

（1月～2月は、必要に応じ毛布を使用）

*ただし当日の気温によっては余分に毛布を用意するなど、できる限り騎手の要望に柔軟に対応するものとする。

T	奥	7
V		
(夏場)	中	5
	手前	5

T	奥	10
V		
(冬場)	中	9
	手前	8

③ 第2日目～最終日前日

- 初日に敷いた布団については簡易な清掃を実施したうえで、継続して使用し、整える。
- 床及び布団周りを清掃する（床は掃除機、寝床部分は掃除機及び雑巾がけ）。

④ 最終日

- 初日に敷いた布団については簡易な清掃を実施したうえで、継続して使用し、整える。
- 床及び布団周りを清掃する（床はモップ、寝床部分は掃除機及び雑巾がけ）。
- 全騎手が退室したことを確認し、布団類を押し入れ等に片付ける。
- クリーニングに出す物品をまとめて、次の一覧表とともに部屋内においておく。
 - ・ シーツ（全部）
 - ・ 枕カバー（全部）

- ・ 布団カバー（半分程度）
- ・ 毛布カバー（半分程度）

シーツ	17枚
枕カバー	17枚
布団カバー	9枚
毛布カバー	2枚
仮眠室	
次回は○月○日出勤です。	

(3) 騎手起床補助業務

- ① 出走投票室へ関係書類を取りに行く。

「騎乗一覧表」「前夜版」

各3部

「川崎競馬番組（以下「番組表」と略す）」

1部

*ナイター開催の場合、初日は10:00以降、第2日目以降は12:30以降に取りに行く。昼間開催時は、業務開始直後取りに行く。

- ② 「前夜版」「番組表」を見て「装鞍所引付け」時間を確認し、表を作成する。その表と「前夜版」「騎乗一覧表」をホチキスで留め、室内の所定の場所へ置く。

*1日のレース数により発走時間が違うので、日ごとにレース数に合わせて複数作成する。

- ③ あらかじめ騎手別に下記のような「起床時間メモ」を作成しておく。

騎手名 ○○：○○ ○R

*「番組表」と突合しやすいう、メモは所属競馬場ごとに色分けすること。

- ④ 入室された騎手に起床時間を確認し、メモに記入する。作成したメモは騎手に手渡し、仮眠する枕元においてもらう。なお、騎手は仮眠する場所を任意に選び仮眠する傾向にあるため、騎手が寝た場所を布団位置図に記入しておき、誰がどこで寝ているのか一目で分かるようにする。

- ⑤ 「騎手起床時間一覧表」を作成し、布団位置図とともにデスクに置く。それを基に起床時間が来たら騎手を起こすので、随時表（次頁表）を確認し、時間の経過には気をつけること。

(記入例：ナイター開催時の場合) →

14 : 00
15 : 00－左海③ 15 : 20－石崎④
16 : 00
17 : 00
18 : 00
19 : 00

- ⑥ 「起床時間メモ」及び「騎手起床時間一覧表」の作成にあたっては、業務員が複数名で必ず騎手本人にレース番号、起床時間等を確認することとし、間違いのないようにする。
- ⑦ 起床時間になったら騎手を起こす。枕元の「起床時間メモ」は、騎手を起こした時点で回収する。
- ⑧ 起床した騎手が部屋を出た時点で、「騎手起床時間一覧表」の該当部分を二重線で消し込み、表に残った人数と部屋に寝ている人数が一致しているかを確認する。
- ⑨ まれに騎手に聞かれる場合があるので、毎レース終了後、「出走表」に着順を記入しておく。

(4) その他業務

- 業務の合間に開催本部へ「川崎競馬出走表」及び競馬新聞を取りに行き、室内の所定場所に置いておく。(騎手の閲覧用)
- 騎手に対する湯茶接待は行わない。
- その他業務に関して疑義が生じた場合は、発注者と協議して対応することとする。